

湯河原で働こう！

「観光客誘致」

「人口減少」

「若者の流出」

などの課題に

「湯河原で働く」という新しい取り組みを推進します。

☆ワーケーション推進

☆伝統的産業の振興



無所属  
つちや 誠一  
せいいち

防災の強化

①災害時備蓄の充実 ②災害時連携地域の確認と拡充 ③ハザードマップの見直し

高齢者目標のまちづくり

①町内バリアフリーの拡充 ②行政による高齢者総合相談窓口の開設

企業誘致運動の推進

①空き家対策でスモールスタートを誘致 ②観光・温泉地を活性する企業誘致

経済対策

①インバウンドを誘客する観光の推進 ②湯河原起業家の育成

農業対策

①有害鳥獣の駆除強化 ②イノシシ肉のジビエ加工施設の計画

老朽化した公共施設の見直し

①庁舎・図書館・文化会館などの見直し ②公共事業実施による町内経済活性化

高齢者人口が43%の湯河原町。

土屋誠一は、経験と実績、豊富なネットワークを以て湯河原で良かったと言える暮らしを守ります。

経験と実行力

土屋誠一 昭和23年湯河原生まれ 湯河原小中学校・西湘高校卒 柑橘農業従事 町議7期28年現職

強さ とやさしさ ある湯河原を

子育て支援をさらに推進

①産前産後ケア事業の更なる充実 ②充実した教育環境の実現に向け、小中一貫校の検討の推進 ③老朽化する、みやのうえ保育園の整備

強い観光地・経済の活性化

①ロケツーリズム実績活用による、さらなる魅力の発信で観光誘客の強化 ②空き店舗を活用した新規創業の推進や、改修費助成などの検討

安全安心のやさしいまちに

①大規模災害に備え、避難所運営の実践的なマニュアル作りを推進 ②通学路にも出没するサル群れに対する対策強化

すべての世代が楽しめるまち

①すべての世代が楽しみ、健康づくりができる特色ある公園づくり ②利便性を損なわぬよう、公共交通の在り方の研究、「サポカー」購入の助成制度の創設

～新しい時代へ今、動き出す～

子育てパパのまちづくり！

PROFILE

1988年7月生まれ 35歳 2016年4月より湯河原町議会議員(2期)

学歴：湯河原小学校、湯河原中学校、小田原城東高校卒業。高校時代は生徒会長を務める。横浜商科大学商学部 貿易・観光学科卒業、在学中は観光学を学ぶ。

職歴：小田急箱根ホールディングス(株)勤務を経て、現在は(有)松井魚店専務取締役

活動歴：湯河原町商工会青年部 副部長 湯河原町商店街連合会 企画事業部員 駅前通り明店街青年部明友会会員

松井かずとし 35歳

www.toshiaki-yamamoto.com

多数決を得なければ何も決まりません。私は実現可能な具体策を提示します！

情報発信を強化！

防災対策を強化！

高齢者福祉を強化！

子育て支援を強化！

山本としあき

やまもととしあき

昭和54年5月8日生まれ 44歳 吉浜囃子保存会 事務局長 商工会青年部員

【学歴】小田原高等学校卒業 学校法人水野学園卒業 【職業】時計修理業

【議歴】第44湯河原町議会議員 委員会委員長・監査委員等歴任

山本としあき プロフィール

プロフィール

1965年 長野県生まれ～1984年 中央大学進学をきっかけに上京～2005年 子育てを機に湯河原に移住 自営業(マーケティングプランナー / イベントプロデューサー)

資格：まちづくりプランナー / ランニングアドバイザー / 温泉ソムリエ / 介護予防サポーター / 介護に関する入門的研修 その他

家族：妻(知子 フィットネスインストラクター) / 長男(22) / 二男(20) / 三男(17)

宮上に住んで19年。マーケティング&イベントのプロとして培った知見と、「しがらみのない」自由な発想で『町民の声に耳を傾け』『もっと議論をし』、そして『いつまでも暮らし続けたいまちを目指し』、議会に新風をもたらします！

ココロもカラダも健康に！いきいきとした湯河原へ～4つの方針

①健康寿命をアップ！～これからも健康な暮らしが持続できるように

■運動機会・健康増進への取り組み強化(スポーツ施設・関連団体、温泉事業者との連携)

■フレイル予防(介護予防)活動の推進(サポーターの育成、フレイル予防の理解促進)

②町民みんながつながるまちに～子どもから大人まで世代を超えた絆づくり

■「お出かけ困難」の対策を強化(コミュニティバス運行の再設計、各種シェアサービスの早期検討)

■地域会館などを使った交流の促進(利用促進、地域イベントや世代間交流プログラムの開発・推進)

③子育て支援を充実～未来の宝を育てやすいまちに

■子育て世帯の家計を応援(教育関連費の補助、個人スキルを活かせる副業推進、移住者手当)

■教育環境の整備(ICT化、部活動の地域移行・小中合併化の早期検討)

④人が人を呼ぶ湯河原へ～湯河原を知って好きになるきっかけを

■お祭り・イベントを起爆剤にした賑わいづくり(伝統継承+若者向けコンテンツ導入で新たなファンの獲得)

■観光資源を活かした「湯河原体験」の開発(温泉を軸に健康・自然をテーマにした体験型観光の掘り起こしと産業振興)

未来を創る、誠実に前向きに。

紙おむつ等支給事業の上限拡充

小児医療費無償化の上限拡充

町外誘客クーポンの発行

ロケツーリズムの推進

議会のタブレット運用

皆様と作りたいた湯河原の未来

観光立町湯河原の更なる推進

子育て環境の更なる充実

ICTを活用したまちづくり

公共施設の建替え促進

広域農道、伊豆湘南道路の建設促進

室伏すみお

むろふしすみお

1986年 湯河原町宮上生まれ

・日本大学法学部法律学科卒業

・2012年 最年少(25歳)初当選

・議会全ての常任委員長を経験

現在

議会運営委員長

湯河原温泉旅館協同組合 理事

旅館組合青年部

(公社)小田原青年会議所 副理事長 など

室伏すみお 37才 無所属

湯河原に新しい風を！

プロフィール

1965年 長野県生まれ～1984年 中央大学進学をきっかけに上京～2005年 子育てを機に湯河原に移住 自営業(マーケティングプランナー / イベントプロデューサー)

資格：まちづくりプランナー / ランニングアドバイザー / 温泉ソムリエ / 介護予防サポーター / 介護に関する入門的研修 その他

家族：妻(知子 フィットネスインストラクター) / 長男(22) / 二男(20) / 三男(17)

宮上に住んで19年。マーケティング&イベントのプロとして培った知見と、「しがらみのない」自由な発想で『町民の声に耳を傾け』『もっと議論をし』、そして『いつまでも暮らし続けたいまちを目指し』、議会に新風をもたらします！

ココロもカラダも健康に！いきいきとした湯河原へ～4つの方針

①健康寿命をアップ！～これからも健康な暮らしが持続できるように

■運動機会・健康増進への取り組み強化(スポーツ施設・関連団体、温泉事業者との連携)

■フレイル予防(介護予防)活動の推進(サポーターの育成、フレイル予防の理解促進)

②町民みんながつながるまちに～子どもから大人まで世代を超えた絆づくり

■「お出かけ困難」の対策を強化(コミュニティバス運行の再設計、各種シェアサービスの早期検討)

■地域会館などを使った交流の促進(利用促進、地域イベントや世代間交流プログラムの開発・推進)

③子育て支援を充実～未来の宝を育てやすいまちに

■子育て世帯の家計を応援(教育関連費の補助、個人スキルを活かせる副業推進、移住者手当)

■教育環境の整備(ICT化、部活動の地域移行・小中合併化の早期検討)

④人が人を呼ぶ湯河原へ～湯河原を知って好きになるきっかけを

■お祭り・イベントを起爆剤にした賑わいづくり(伝統継承+若者向けコンテンツ導入で新たなファンの獲得)

■観光資源を活かした「湯河原体験」の開発(温泉を軸に健康・自然をテーマにした体験型観光の掘り起こしと産業振興)

笠原すすむ

かさばらすすむ

無所属(新人)

投票日

3月24日(日)

午前7時から午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。



令和6年3月24日執行

湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会

議員定数 14 名



再始動！子ども達に胸を張って誇れる湯河原へ！！

子育て支援

私自身、2児の父親として、妻と協力し色々悩みながらも楽しく子育てをしており、これらの湯河原を背負ってくれる宝物である子ども達のために、保護者・教育委員会（行政）・地域の方々という3者がより強固に連携するための橋渡しを担ってまいります。

お年寄り支援

湯河原の特色を活かした湯河原らしいお年寄り支援を推進してまいります。また、運転免許証を返納された方には湯河原独自の特典を導入するなど、湯河原らしいきめ細やかなお年寄り支援を推進してまいります。

幕山公園の有効活用

幕山公園の魅力を更に引き出すために、グランピングやキャンプ場、アドベンチャーワールド等を作り、一年中多くの人が訪れてくれるような場所にしてまいります。

役場庁舎の建替え

築60年以上ということ老朽化しており、また分かりにくい作りになっている役場庁舎を、皆さまにとって円滑で安心した行政サービスを提供していく為に建替えに向けて努めてまいります。

・昭和55年8月20日生まれ 43歳

・神奈川県私立桐光学園高等学校 卒業

・日本大学法学部 卒業

・当選回数：5回

・令和2年4月～令和4年4月

湯河原町議会議長



むらせ公大

こうだい

「チーム湯河原」で元気なまちづくり  
～地域共生社会を目指して～

地域の活性化

元気なまちづくりには、地域コミュニティの活性化が必要です。  
・地域ボランティア(自治会・消防団・老人クラブ・子ども会など)の支援  
・地域行事の奨励

地域産業の振興

一次産業(農業・林業・漁業)の活性化が町の力になります。  
・一次産業への支援  
・一次産業と観光業のつながりを促進  
・ふるさと納税の積極的な活用  
・朝市、夕市の開催を計画

人口減少の対策

まず、この町で育った人たちに暮らし続けてもらう仕組みづくりが必要です。  
・二世帯(三世帯)家族の奨励、支援  
・働き世代、子育て世代へのさらなる支援

メリハリをつけた町づくりの推進

観光立町を目指すと同時に住みよい町づくりを行うためには、さらにメリハリをつけた町づくりが必要です。  
・地域ごとにテーマ(観光・商業・農業・漁業に特化など)を設けた町づくりの実施

学校を核とした地域づくりの推進

地域コミュニティのシンボルである学校を核として、地域に誇りを持ちこれからの地域を担う子どもたちを育成します。  
・地域資源を生かした教育活動の推進  
・地域力および地域の教育力の強化

高齢者の健康づくりの推奨

高齢者の元気な生活を継続します。  
・フレイル予防活動への参加率向上  
・福祉サービスの拡充  
・スポーツ、文化など生涯学習への取り組みの推進  
・高齢者の就労支援の推進



貴田ふとし

きだ

無所属

一緒に考えよう 未来の湯河原町を

一丁目一番地は財政健全化 未来の為に更なる財政健全化！

住んでも訪れても ワクワク出来る町を目指しましょう

町民の声に耳を傾け、共に手を携えてより良い町にしていきたいと考えています  
その為には私一人ではなく皆様からのより一層の応援を力に変えて頑張る所存です

安心、安全で使い勝手の良いコンパクト・シティの構築の為には……

◎ 財源の更なる確保の為に見直し、改善、ひいては議員定数の削減も視野に入れていきたい

◎ 従来の公共施設を含むインフラの整備、耐震改修が超寿命化か、統廃合なのか

プロフィール

昭和33年5月11日生 玉川大学文学部教育学科卒業

2015年 湯河原町議会議員 補欠選挙初当選 (1期)

2016年 湯河原町議会議員 一般選挙当選 (2期)

2023年 補欠選挙トップ当選 (3期)

石井あつむ選挙事務所

〒259-0303 湯河原町土肥4-1-2 2

TEL&FAX: 0465-63-9260

info@ishiiatsumu.jp



石井あつむ

いしあつむ

無所属 65歳

《ともに生きる湯河原》

ボランティアで活動支援 積極財政

町議報酬 地域産業

《活動実績》 《湯河原勤務歴》

ウクライナ反戦活動 湯河原新聞社 椿建設

地域清掃活動(新聞掲載)

不正選挙の発見者

《プロフィール》 IQ180

スタンフォード留学

UCバークレー留学

国立南京大学卒

法務団体 北澤バルブ主査

洞窟学会潜水部門 日本理事長

3万超ハーレーグループ統轄

《経歴》

海軍特殊部隊KOPASKA潜水教官

世界潜水連盟 初代日本技術部長

世界最大高等潜水TDI初代日本理事長

SOT日本支社 常務取締役 北京五輪担当

小田原高校の進学倍増

小中一貫校で即給食

学費ローン地獄の脱却

自由に停車するミニバス

反射板ハーレー缶バッジ

経たの代理 増治

@Noleagle

080-2068-0110



北沢あきお

きたざきあきお

あなたの声を  
未来の湯河原へ

●湯河原を  
住みやすい町に!!

●危機管理の充実(リスク回避)

●小学校給食費無償化

●中学校給食の早期(無償)実施

●産婦人科の誘致

●湯河原駅前交番の設置

●独り暮らし・在宅介護・低所得者への助成  
(地域社会への参加協力・見守り)

●小動物の別れの施設設置(1坪程度)  
(受益者負担2000～3000円程度)

●各地区の自然・歴史・文化を掘り起こし  
ネットで世界に発信、観光客誘致

●コミュニティーバスの利用による  
湯河原町全体のテーマパーク化!

profile

1946年 湯河原生まれ

1964年 県立小田原城東高等学校卒業

1981年 小田原女子短期大学 中学校教諭免許状取得

2013年 明治大学 大学院 専門職 ガバナンス研究科(公共政策) 公共政策修士

著書

絵本「天使の衣」

湯河原再生構想「自然・歴史・文化のテーマパーク」

湯河原町議会議員(元) 3期 9年

湯河原町立吉浜小学校PTA会長 2期

介護福祉士

その他

後援会事務所 湯河原町中央4-7-4 TEL63-8498



ないとう陽子

ないとうようこ

あなたの声が湯河原を変える  
とことん湯河原！

くまがい照男 六十八歳

1. 子育てや高齢者に優しい町づくり  
○子どもは将来の宝、高齢者は知恵袋であり、安心安全に住める対策(防災・防犯・交通安全・通学路・公園・トイレ・街灯)に取り組みます。  
○町内の児童・生徒の基礎学力向上を目指す保幼小中の連携の強化。  
○中学校までの給食無償化 高校生までの医療費無償化。  
○地域巡回バスの促進(各地区・高齢者へのタクシー補助券。  
○地域で本と接することが出来る環境づくり。(子ども読解力アップ)  
2. また来たる湯河原へのリピーターの確保  
○湯河原町全体の自然をいかし、町のよさ(海・山・川・温泉)を体験してもらい再び来たるようになる戦略・広報活動に努めます。湯河原ブランドに力をいれます。  
3. 生活者の視点で住民の声を大切にし、行政へ反映できる議員活動  
○議会(議員)と行政が癒着するのではなく、議員が住民の代表者として発言し自ら進んで行動することを心がけ、行政が住民の声を大切にしてい実現するようにします。  
4. 議員による正常な議会の維持と定数削減  
○議員を長くやればよいのではなく、住民の小さな声をいかに活発な議論ができる真に民主的な議会としての議会の維持。  
議員定数の削減  
駒澤大学(法) 横浜国立大学(工) 卒



くまがい照男

くまがいてるお

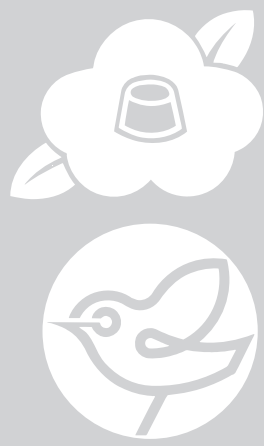
期日前投票

3月20日(水)～23日(土)

午前8時30分から午後8時まで  
場所／役場第2庁舎3階第1から第3会議室

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。





令和6年3月24日執行

議員定数 14 名

# 湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会



## 大転換期! 湯河原をもっと良くしたい!

### 今すぐに実現したい5つの具体策

- ① 町内全域をカバーする防犯カメラの設置
- ② 空き店舗新規開業固定資産税補助金・空き家空き店舗改修補助金等で積極的な空き家対策・空き店舗対策。
- ③ 万葉集に詠まれている温泉地の市町村と観光友好都市を締結
- ④ 農業インターンシップ制度、農福連携制度の整備
- ⑤ 使用していない井戸を復活させて自然災害に備える

### 上田尚彦が目指す湯河原町の姿

- ① 町内経済の活性化で人が動く町・人が集まる町 湯河原に
- ② 暮らしやすく災害に強い安心安全な町 湯河原に
- ③ 教育・文化の町 湯河原に

■上田尚彦略歴/私立洛南高校卒業 立命館大学経営学部卒業 法政大学大学院経営学修士課程中退 安田生命保険相互会社 総合職 燃料店役員 進学塾講師 専修学校教諭 土地家屋調査士・行政書士事務所開業 現在に至る よろず相談会 空き家相談会で多数の相談を解決 ■主な役職歴/全国土地家屋調査士政治連盟副会長 神奈川県土地家屋調査士政治連盟会長 神奈川県空家対策協議会委員 湯河原ライオンズクラブ会長 土肥会理事 ■主な資格/土地家屋調査士 行政書士 宅建士 防災士 マンション管理士 液化石油ガス設備士 ■趣味/旅行 今まで 23 か国訪問 オートバイですべての都道府県訪問 等



上田尚彦  
うへだ しょうひこ  
なほひこ



~湯河原町を、誰もが輝く可能性を秘め、夢を叶える喜びに満ちた、活力と希望あふれる町へ~

## 子育て政策を軸に、ビジョンあるまちづくりの推進

人口減少、少子高齢化の課題に真正面から取り組みます

- ① 助産院の誘致を進め少子化対策
- ② 中学校給食の早期実現と中学校の場所の見直し
- ③ 湯河原の良さを最大限に活かしたまちづくり
- ④ 交通不便など町の課題に取り組み、誰もがすみやすい町へ
- ⑤ 税金の無駄づかいを削減、行政を厳しくチェック
- ⑥ 役場改革! 町民のために働くやる気あふれる町役場へ

町右議に会なら喝え!

### 活動実績

湯河原町に助産院をプロジェクト発起人  
滞納者個人情報の議会共有を阻止  
町役場残業代未払い問題を解決  
小児医療費助成拡充

プロフィール

1982年湯河原町生まれ  
湯河原中学校  
小田原高校  
中央大学理工学部 卒  
ツバハ本舗にて演出助手  
子育て支援  
虐待防止活動に従事



つちや ゆきこ  
土屋由希子  
41歳

## 投票場所案内

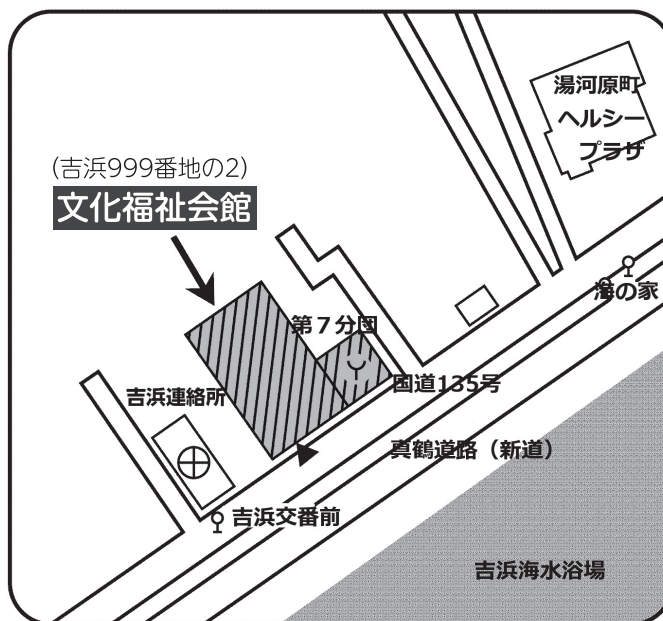
### 第1投票所 福浦会館1階



### 第2投票所 川堀会館1階



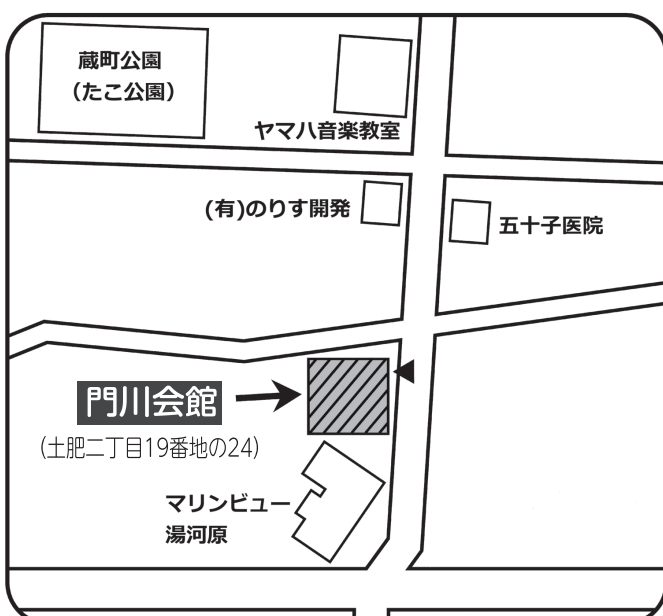
### 第3投票所 文化福社会館1階



### 第4投票所 鍛冶屋会館1階



### 第5投票所 門川会館1階



### 第6投票所 城堀会館1階



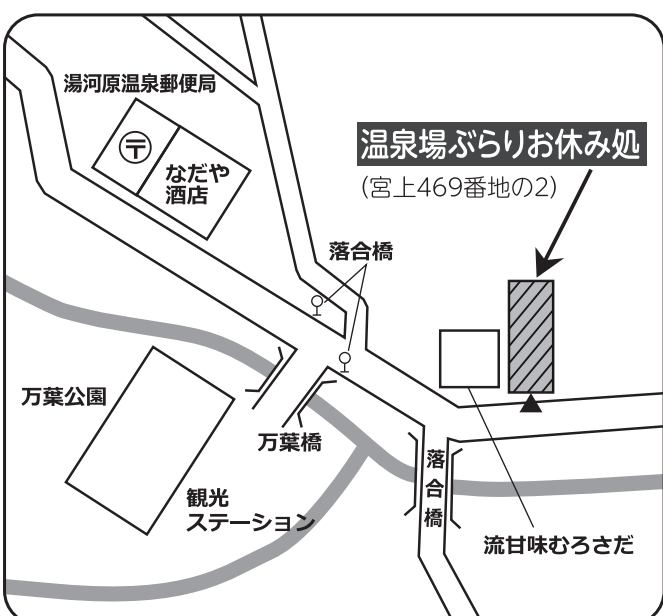
### 第7投票所 宮下会館1階



### 第8投票所 宮上会館1階



### 第9投票所 温泉場ぶらりお休み処1階



### 第10投票所 奥湯河原分署車庫



### 第11投票所 地域福祉センター2号館1階 (子育て支援センターゆたぼん)



◎ 投票所入場券  
(免許証等、本人  
確認のできるもの  
でも可) をご持参  
ください。